

令和3年度 学校評価

1 学校目標

学校教育目標	重点目標（中・長期的な目標）	評価	成果と課題
1 豊かな教養と幅広い知識を養い、確かな技術と学力を育む。 2 健やかな身体と豊かな情操を培う。 3 社会の発展に貢献できる創造力と実践力を培う。 4 地域の環境を守り育てる心を養う。	1 人づくり 「環境」「技術」「キャリア」を柱とする実践的な教育をとおして、「創造力」「技術力」「人間力」を培い、多面的な資質と実践的な職業能力を備えた人づくりを推進する。 2 学校づくり 三学科が連携・協働し、互いに切磋琢磨し、知・徳・体のバランスのとれた教育をとおして、生徒一人ひとりが明るく楽しく安心して学べる学校づくりを推進する。 3 地域づくり 生徒・保護者・地域との共感を深め、地域を支える人づくり・地域に根ざした学校づくりをとおして、持続可能な佐久平の未来創生につながる地域づくりに貢献する。 今年度の重点目標 1 校是を実現するためのグランドデザイン・3つの方針に基づいて、生徒一人ひとりの未来像（キャリア形成）を意識した教育課程の実現に取り組む。（キャリア教育・全体） 2 探求的な学び・対話的な学び・ICTの活用に取り組むことで授業改善を図り、授業の魅力づくりと生徒一人ひとりが主体的に学力の向上と進路実現を目指すことを支援する（学習指導・進路指導） 3 生徒と教職員の健康と命を守り、いじめや暴力、非違行為のない、安全で安心して学べる学校づくりのため、明るい挨拶や規範意識の確立、職員全員による生徒の健康状態の見守りと施設衛生の保持、お互いの人格をリスペクトする人間関係を築く力を育てる。（生きる力を育む生徒指導） 4 地域連携などの教育活動を積極的に発信し、佐総高の信頼とイメージの向上に努める。（社会に開かれた教育課程）		

2 教育活動

対象	担当部署	評価項目	評価の観点	評価	成果と課題
学習指導	教育課程 学習指導委員会	①BYODに向け、ICTを取り入れた授業の研究 ②学びの指標を取り入れた学習評価の検討 ③令和5年度開講予定の探究型授業の研究 ④コロナウィルスによる休校時の学習対応	①BYODに向け、ICTを取り入れた授業の研究ができたか ②学びの指標を取り入れた学習評価の検討ができたか ③令和5年度開講予定の探究型授業の研究ができたか ④コロナウィルスによる休校時の学習対応ができたか		
	農業科	農業科全体	学校間交流や就業体験を通して地域連携 ・小学校、養護学校等の交流活動を通して学習の理解を深め、コミュニケーション能力を養うことができたか。 ・3年コース週間での就業体験を通して職業観を身につけることができたか。		
		食料マネジメント科	植物生産・動物飼育管理から加工、販売までの知識と技能の習得 ・野菜を中心とした生産管理や加工販売の知識と技能の習得ができたか。 ・産業動物の飼育管理や乳肉製品の加工販売の知識と技能の習得ができたか。		
		生物サービス科	植物資源・動物資源を活用した動植物介在活動の実践 ・植物の栽培についての知識・技術を習得ができ、その上で園芸福祉・環境デザイン・フラワーアレンジ等の植物資源の活用ができたか。 ・動物介在活動等のヒューマンサービス、動物との共存に対応できる知識と技術を活用した産業動物飼養管理や地域交流活動ができた ・農産物加工品の品質向上や衛生管理の徹底など、食の安全・安心に配慮することができたか。		
		食農クリエイト科	食の安全・安心教育の実践 地域資源の活用・地域連携を通じた学校PR ・地域食材を利用した6次産業化や地域との連携に取り組み、佐総高をアピールできたか。		
	工業科	工業科全体	インターンシップを通じて地元企業・事業所との連携 就業体験する工業科2年生全員がこの体験により職業観・社会観の醸成を図る中で、就業先の特色を生かした将来に繋がる連携を深め、進めることができたか。		
		機械システム科	体験に基づく、理解しやすい授業実践 ・授業（実験・実習）で理解を深め、専門知識の定着を図ることができたか。 ・生徒が各種技能検定に積極的に取り組めたか。		
		電気情報科	授業で学んだ知識を実習を通して定着させ、電気・電子回路の結線や回路製作、プログラム制作の経験を積むことで、社会に役立つ知識・技能を向上させることができたか。		
	浅間キャンパス連携		共通科目や研究への取り組み ・学校設定教科「産業技術」は充実できたか。 ・課題研究などの連携は推進されたか。		
	創造	創造実践科全体	自己を理解し、様々な学習を通して自己充実感、コミュニケーション能力向上を図る。 ・授業への取組。 ・自主性やコミュニケーション能力を向上することができたか。		

